

全乗連発第85号
平成19年8月22日

トヨタ自動車株式会社
社長 渡辺 捷昭 様

(社) 全国乗用自動車連合会
会長 富田 昌孝

タクシー車両開発に関する要望

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より、当連合会及びハイヤー・タクシー事業の運営にご理解、ご協力を賜り誠に有り難うございます。

当連合会では、「タクシーがつなぐ人の輪、地域の輪」を合い言葉に、タクシー事業者及びタクシー乗務員が利用者ニーズに対応しつつ、安全・安心・快適なタクシーサービスを提供できる環境整備に努めています。

このため、タクシー業界では、環境対策、バリアフリー対策、安全対策等について様々な対策を講じておりますが、当面、タクシー事業者から要望の多いタクシー車両に係る下記事項について要望をいたしますので、ご賢察の上ご検討をよろしく願いいたします。

敬具

全乗連発第85号
平成19年8月28日

日産自動車株式会社

社長 カルロス ゴーン 様

(社) 全国乗用自動車連合会

会長 富田昌孝

タクシー車両開発に関する要望

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より、当連合会及びハイヤー・タクシー事業の運営にご理解、ご協力を賜り誠に有り難うございます。

当連合会では、「タクシーがつなぐ人の輪、地域の輪」を合い言葉に、タクシー事業者及びタクシー乗務員が利用者ニーズに対応しつつ、安全・安心・快適なタクシーサービスを提供できる環境整備に努めています。

このため、タクシー業界では、環境対策、バリアフリー対策、安全対策等について様々な対策を講じておりますが、当面、タクシー事業者から要望の多いタクシー車両に係る下記事項について要望をいたしますので、ご賢察の上ご検討をよろしく願いいたします。

敬具

記

1. 胸部圧迫感に対して調節機能があるシートベルトの装備

○長時間運転する乗務員にとって負担とならないように、胸部圧迫感を軽減したシートベルトを装備していただきたい。当連合会傘下である（社）東京乗用旅客自動車協会が、シートベルトによる胸部圧迫に着目して調査したところ、タクシー車両のシートベルトは胸部圧迫感が強いとの結果を得ています。

2. 後部座席シートベルトの着用義務化に対応するため、着脱が容易で、かつ未装着時に警報機能を有するシートベルトの開発

○道路交通法の改正により、後部座席シートベルトの着用義務付けがされたことに伴い、後部座席シートベルトの格納方式を廃止し、シートベルトの着脱が簡単にできるようにしていただきたい。また、後部ドアを閉めた数秒後に後部座席シートベルトの着用を促すアラーム装置を備えていただきたい。

3. 前席ベンチシート仕様車両の販売を継続

○防犯対策とお客様ニーズのため、タクシー車両前席ベンチシート仕様車両の販売を継続していただきたい。

4. バリアフリー新法に対応するため、ユニバーサルタクシーの開発

○昨年12月に施行されたバリアフリー新法では、タクシー事業が新たに公共交通事業者として追加され、あらゆる利用者ニーズに対応できるユニバーサルタクシーが強く求められる状況になりました。車いすのまま乗車可能な構造を有し、かつ通常時には流しで営業することができるバリアフリー新法に対応したユニバーサルタクシー車両の開発を早急をお願いしたい。